

<b>生涯学習概論</b>
〔2単位：前期1コマ〕(2～4年) 学芸員課程必修
<b>田原良敏</b>
<p>〔履修の条件〕 学芸員資格取得の必修科目である。</p> <p>〔講義概要〕 人は、誕生から死ぬまでの一生涯を通じて学び、心豊かに生きることが望まれている。生涯学習の歴史的・社会的背景をふまえ、生涯学習の現状を学習者・支援者の双方の立場から考察するとともに、社会教育関連資格(学芸員)取得に必要な基礎を学ぶ。 (授業内容・計画)  <ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習の意義</li> <li>○わが国の教育の変遷</li> <li>○生涯教育・生涯学習の動き</li> <li>○新しい時代を切り拓く生涯学習の振興</li> <li>○生涯学習を支える施設とその運営</li> <li>○生涯各期(乳幼児・少年・青年・成人・高齢者)の学習課題</li> <li>○生涯学習と家庭教育・学校教育・社会教育</li> <li>○都道府県・市町村の生涯学習施設における生涯学習の実態</li> <li>○生涯学習支援の動向</li> <li>○生涯学習における現代的課題と実態</li> <li>○わが国の生涯学習政策の動向</li> <li>○まとめ</li> </ul> </p>
<p>〔成績評価〕 授業日の出席とその参加態度、平常時の小課題の提出及び定期試験の成績を総合して評価する。出席を重視する。</p> <p>〔テキスト〕 特定の教科書は使わず、必要な資料は適宜配布する。参考文献は授業で示す。</p>

<b>博物館学総論</b>
〔2単位：後期1コマ〕(2～4年)
<b>岡野智彦</b>
<p>〔履修の条件〕  <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本授業の単位認定の際には、定期試験の結果以外に出席を重視する。欠席数が総授業数の1/3以上となった場合、単位認定が受けられなくなる。</li> <li>(2) 学芸員資格取得の必修科目。</li> </ol> </p> <p>〔講義概要〕 学芸員資格取得の必修科目。歴史、文化、科学、植物、動物などのさまざまな資料を保管・展示している博物館は、まさに情報の宝庫です。従来の日本の博物館は、どちらかといえば博物館側の一方的な情報提供の場になりがちでした。しかし近年は利用者のニーズに対応した展示や企画が求められ、より多くの人々に利用しやすい博物館が望まれています。また高齢化社会の到来により、生涯学習に果たす博物館の役割も期待されています。このような現状において博物館活動で中心的な役割をになう学芸員の重要性が増し、職務のより専門化と高度化が要求されるようになってきました。本講義では、博物館に関する基礎的な知識を学びます。 (授業内容・計画)  <ul style="list-style-type: none"> <li>○博物館の目的、機能そして分類</li> <li>○日本の博物館の現状と関連法規</li> <li>○博物館の歴史</li> <li>○生涯学習と博物館など</li> </ul> </p> <p>〔成績評価〕 成績は、出席点と授業姿勢そしてレポートにより評価します。</p> <p>〔テキスト〕 「博物館学教程」大堀哲編著 東京堂出版 2,800円(各自で購入)</p>